【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第４区分
【発行日】令和4年5月17日(2022.5.17)

【国際公開番号】WO2020/053473
【公表番号】特表2021-536382(P2021-536382A)
【公表日】令和3年12月27日(2021.12.27)
【出願番号】特願2021-510790(P2021-510790)
【国際特許分類】
Ｂ２７Ｄ　5/00(2006.01)
Ｇ０１Ｎ 21/898(2006.01)
Ｂ２７Ｍ　3/00(2006.01)
【ＦＩ】
Ｂ２７Ｄ　5/00
Ｇ０１Ｎ 21/898　　Z
Ｂ２７Ｍ　3/00

【手続補正書】
【提出日】令和4年5月9日(2022.5.9)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
合板パネル（１００）を修復するためのシステムであって、前記システムは、
前記合板パネル（１００）を走査する少なくとも１つの検出装置（１２０）と、
前記合板パネル（１００）の修復操作を実行する少なくとも１つの修復装置（１３０）と、
前記合板パネル（１００）を搬送するコンベヤ装置（１５０）と、
前記少なくとも１つの検出装置（１２０）で前記合板パネル（１００）の走査操作を実行する前記システム内の前記合板パネル（１００）を停止するために、また前記検出装置（１２０）で得られた情報に基づいて、前記少なくとも１つの修復装置（１３０）で修復操作を実行する前記合板パネル（１００）を停止するために、前記コンベヤ装置（１５０）への少なくとも１つの制御信号を生成するための制御装置（１６０）と、
を備える、システム。
【請求項２】
前記少なくとも１つの検出装置（１２０）が、走査中に前記合板パネル（１００）上を少なくとも部分的に移動するように配置されている、請求項１に記載のシステム。
【請求項３】
前記少なくとも１つの修復装置（１３０）が、前記少なくとも１つの検出装置（１２０）で走査されるのと同じ位置で前記合板パネル（１００）に対して修復操作を実行するように構成される、請求項１または２に記載のシステム。
【請求項４】
前記システムが、前記合板パネル（１００）を保持するための少なくとも１つの保持装置（２１０）をさらに備える、請求項１～３のいずれか一項に記載のシステム。
【請求項５】
前記少なくとも１つの保持装置（２１０）は、プレスフットを備えた少なくとも１つのアクチュエータか、吸着カップを備えた少なくとも１つのアクチュエータのいずれかである

、請求項４に記載のシステム。
【請求項６】
吸着カップを備えた前記アクチュエータは、前記合板パネル（１００）の反対側で前記少なくとも１つの修復装置（１３０）に対して作動するように配置されている、請求項５に記載のシステム。
【請求項７】
前記コンベヤ装置（１５０）が、前記システムの中に前記合板パネル（１００）を搬送することと、前記システムから前記合板パネル（１００）を搬出することのうちの少なくとも１つを実行するように配置されている、請求項１～４のいずれか一項に記載のシステム。
【請求項８】
前記システムは、前記システム内の前記合板パネル（１００）の位置を決定するための測定データを取得するための少なくとも１つのセンサをさらに備える、請求項１～６のいずれか一項に記載のシステム。
【請求項９】
前記少なくとも１つのセンサは、フォトセル、超音波センサ、静電容量センサのうちの１つである、請求項８に記載のシステム。
【請求項１０】
少なくとも１つの合板パネル（１００）を修復するための方法であって、
合板パネル（１００）を受け取るステップと、
少なくとも１つの検出装置（１２０）によって、第一の停止位置にある前記合板パネル（１００）を走査するステップと、
少なくとも１つの修復装置（１３０）によって、制御装置（１６０）からの制御信号の受信に応答して、第二の停止位置で前記合板パネル（１００）に対する修復操作を実行するステップであって、前記制御装置（１６０）は、前記少なくとも１つの検出装置（１２０）で得られた情報に基づいて、前記合板パネル（１００）の欠陥の検出に応答して、前記少なくとも１つの修復装置（１３０）への前記制御信号を生成するように構成されている、ステップと、
を含む、方法。
【請求項１１】
前記制御装置（１６０）が、前記合板パネル（１００）を停止するためにコンベヤ装置（１５０）への制御信号を生成するように配置されている、請求項１０に記載の方法。
【請求項１２】
前記第一の停止位置および前記第二の停止位置が同じである、請求項１０または１１に記載の方法。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００３７
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００３７】
したがって、上記のようなシステムは、少なくとも１つの合板パネル１００を修復するための方法を実行するように構成され得、この方法では、少なくとも１つの合板パネル１００がシステムに受け入れられる。合板パネル１００は、例えば、コンベヤ装置を介して受け入れられる。さらに、この方法では、少なくとも１つの合板パネル１００、典型的にはシステムに入るすべての合板パネルを、システム内の検出装置１２０で走査することができ、合板パネル１００の欠陥の検出に応答して、修復装置１３０への制御信号を生成するように構成された制御装置１６０からの制御信号の受信に応答して、修復装置１３０を用いて合板パネル１００に対して修復操作を実行することができる。欠陥の検出は、走査中に停止した合板パネル１００から検出装置１２０で得られた情報に基づいて、例えば、そ

の得られた情報を分析することにより、実行することができる。この方法は、また、合板パネル１００が走査位置にあるという検出に従って、制御装置１６０がコンベヤ装置１５０を停止するための制御信号を生成するステップを含み得る。あるいは、制御装置１６０は、前述の説明で論じたように、合板パネル１００をシステム内で所定の距離だけ移動させるための制御信号を生成し、合板パネル１００を別の位置で停止して修復操作を実行するように配置され得る。この方法に関連するさらなる態様は、システムの説明に記載されてきた。